墨田区のお知らせ2012.1.21

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

墨田区基本計画特集号

すみだ やさしいまち宣言・人と地域と環境のために
毎月25日は
すみだ家庭の日

発行：政策担当 ☎5608―6231　〒130―8640 墨田区吾妻橋一丁目23番20号

http://www.city.sumida.lg.jp/

“水と歴史のハーモニー　人が輝く　いきいき　すみだ”の実現に向けて

墨田区基本計画（平成23年度～27年度）を改定

区では、区のまちづくりの課題とその取組の方向性を明らかにし、計画的に諸施策を展開させることを目的とした「墨田区基本計画」を改定しました。今号では、その概要をお知らせします。今後、区は、この計画を指針としながら魅力や活力あふれる「すみだ」づくりに取り組んでいきます。

計画策定の目的と視点

区では、平成17年11月に新基本構想を制定し、その翌年の12月にこの基本構想を実現するため10年間を計画期間とする「墨田区基本計画」を策定するとともに、19年3月には基本計画新タワー事業編を定め、具体的な施策の展開を図ってきました。

この度、基本計画の中間年を迎え、前期5年間の施策の達成状況を検証し、また、平成22年7月に目標人口25万人を達成したことや昨年3月に発生した東日本大震災の教訓等も踏まえ、さらに今後の社会潮流を予測したうえで、基本計画を改定しました。なお、平成27年の計画人口は26万人としています。

計画事業と着実な推進

改定基本計画では、「東日本大震災を教訓にした安全・安心なまちづくり」をはじめ3つのリーディングプロジェクトを掲げ、その実現に向け行政資源を集中し積極的に取り組むこととしています。そのほか、まちづくりなどの主要な公共施設整備事業についても計画的に推進していきます。

一方、それらを裏打ちする財源については、震災や引き続く景気の低迷、円高の影響等により極めて厳しい環境にありますが、後年度負担に配慮して起債・積立基金の活用を図るほか、これまで以上に行財政改革を進めることにより財源を生み出し、対応していきます。

区長あいさつ

いよいよ本年5月には、本区にとって区内全体を活性化することが期待される東京スカイツリー®が開業します。区では、これを起爆剤に観光・産業・まちづくり等、さまざまな施策を重層的に展開し、区内への経済波及効果を高めていきます。そして、この基本計画を指針としながら、区のまちづくりの基本理念である「水と歴史のハーモニー　人が輝く　いきいきすみだ」の実現に向けて、区民・事業者・区との協働による協治（ガバナンス）の取組により、活力ある明日のすみだを築いていきます。

区民の皆さんをはじめ関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。

墨田区長
山﨑　昇

優先かつ重点的に取り組みます
リーディングプロジェクト

基本計画では、各分野における施策を横断的に関連付け相乗的な効果が発揮できるよう、計画全体を先頭に立って導く「リーディングプロジェクト」として、次の3つの取組を掲げました。今後は、国や都などの協力を得ながら区民・事業所・区が協働して推進しその実現をめざします。

1　東日本大震災を教訓に、安全で安心して暮らせるまちをめざします

■目標・方向性

想像をはるかに超えた東日本大震災を教訓にして、これまで以上に本区の特徴である「燃えないまちづくり」、「壊れないまちづくり」がさらに進み、災害に強いまちになっています。また、災害が発生した場合にも速やかに対応し、安心して区民も行動しています。

■課題解決に向けたプロジェクト

1　災害に強いまちづくり
2　災害発生時にも速やかに対応できるしくみづくり
3　見えない不安を解消し、有事にも対応できる資源環境づくり

2　東京スカイツリーを中心に、多数の人々でにぎわう、「国際観光都市すみだ」をめざします

■目標・方向性

江戸時代から引き継がれた歴史や文化と、東京スカイツリーをはじめとする新しい観光資源がマッチして、内外から注目を浴びる国際観光都市となっています。一方で、本区初となる4年制大学を誘致し、若者を中心とした新たなまちづくりが進んでいます。

■課題解決に向けたプロジェクト

1　東京スカイツリー効果を最大限に活かしたまちづくり
2　すみだ北斎美術館など江戸下町文化を継承したまちづくり
3　水と緑が調和した景観豊かなまちづくり
4　若者が集う大学を中心としたまちづくり
5　ものづくりの魅力を発信するまちづくり
6　多数の来街者が訪れても、安心して暮らせるまちづくり

3　子育て環境が整備され、高齢者を地域で見守るまちをめざします

■目標・方向性

若い世代が、共働きなどそれぞれのライフスタイルに応じて、地域で安心して子育てできるさまざまな支援の選択肢が用意されています。また、高齢者の方々も地域で見守られながら、住み慣れた場所でいきいきと生活するしくみが整えられるなど、ともに「すみだに住み続けたい」と思うまちになっています。

■課題解決に向けたプロジェクト

1　地域全体で子育て支援や、子どもの教育を進めるまちづくり
2　高齢者が地域でいきいきと暮らせるまちづくり